

令和4年度 田尻小の教育

● 学校教育目標 「自ら学び友とともに豊かに生きる児童の育成」

- 「自ら学ぶ」 自ら考え行動し進んで学ぶ【主体的】【はたす】
「友とともに」 意見の異なる他者を尊重しながら協働的に学ぶ【対話的】【かかわる】
「豊かに生きる」 心身ともに健全で、夢と志の実現に向けて努力する【深い学び】【もとめる】



● 目指す児童像 「た互いを認め じ自信をもって り理想を求める 田尻っ子」

明るく思いやりのある子供（やさしく）

- 低・気持ちのよい挨拶をする。
・きまりや約束を守る。
・友達に温かい心で接し仲良くする。
中・挨拶の大切さを知り挨拶する。
・きまりの意義を理解しきまりを守る。
・友達と互いに理解し助け合う。
高・時と場に応じて挨拶する。
・規則を尊重し、進んで実行する。
・相手の立場を考え行動し励まし合う。



考えをはっきり伝える子供（かしこく）

- 低・話をよく聞き（読み）感想をもつ。
・よく考え順序立てて話す（書く）。
・いろいろなことに興味や関心をもつ。
中・話の中心を捉えて聞き（読み）考えをもつ。
・筋道を立て理由などを挙げて話す（書く）。
・学習計画を立て自分で解決する。
高・話の意図を捉えて聞き（読み）考えをもつ。
・事実と意見などを区別して話す（書く）。
・自分なりの学習方法を身に付ける。



体を鍛え頑張る子供（たくましく）

- 低・誰とでも元気に遊ぶ。
・生命を大切にし健康や安全に注意する。
・めあてに向かって頑張る。
中・進んで運動し体を鍛える。
・生命の尊さを知り、よく考えて行動する。
・最後まで粘り強く頑張る。
高・協力し合い積極的に体力向上に励む。
・生命を尊重し、自ら行動する。
・めあてに向かい一生懸命努力する。



● 重点的な取組

児童一人一人のよさや可能性の伸長

- ・一人一人が活躍する場、交流活動の設定。
- ・日常的な運動の奨励。
- ・道徳教育の充実。
- ・一人一人に応じた適切な支援。
- ・失敗も学びと捉え何度でも挑戦できる場の保障。



主体的・対話的で深い学びの実現

- ・各調査等の結果を踏まえ学力向上対策推進。
- ・知識・技能の確実な習得。
- ・読書、書く活動、対話的活動による思考力・判断力・表現力の育成。
- ・体験活動、図書、ICT 活用による主体的態度の育成。
- ・教職員研修・校内研究を核に授業改善と授業力向上。



家庭・地域との連携・協働

- ・望ましい生活習慣の呼び掛け。
- ・家庭学習習慣の定着。
- ・田尻の特色あるふるさと教育の充実。
- ・幼保小、小中の連携強化。
- ・便りやホームページ等による学校教育活動情報の発信。

